

# 6. SBTの手続き

# SBTの一連の流れ

## ①【任意】Commitment Letterを事務局に提出

- ・2年以内にSBT設定するという宣言
- ・SBT事務局、CDP、WMBのウェブサイトにて公表

## ②目標を設定し、SBT認定を申請

- ・Target Submission Formを事務局に提出

## ③SBT事務局による目標の妥当性確認・回答（有料）

- ・事務局は認定基準への該否を審査し、メールで回答（否定する場合は、理由も含む）

## ④認定された場合は、SBT等のウェブサイトにて公表

## ⑤排出量と対策の進捗状況を、年一回報告し、開示

## ⑥定期的に、目標の妥当性の確認

- ・大きな変化が生じた場合は必要に応じ目標を再設定（少なくとも5年に1度は再評価）

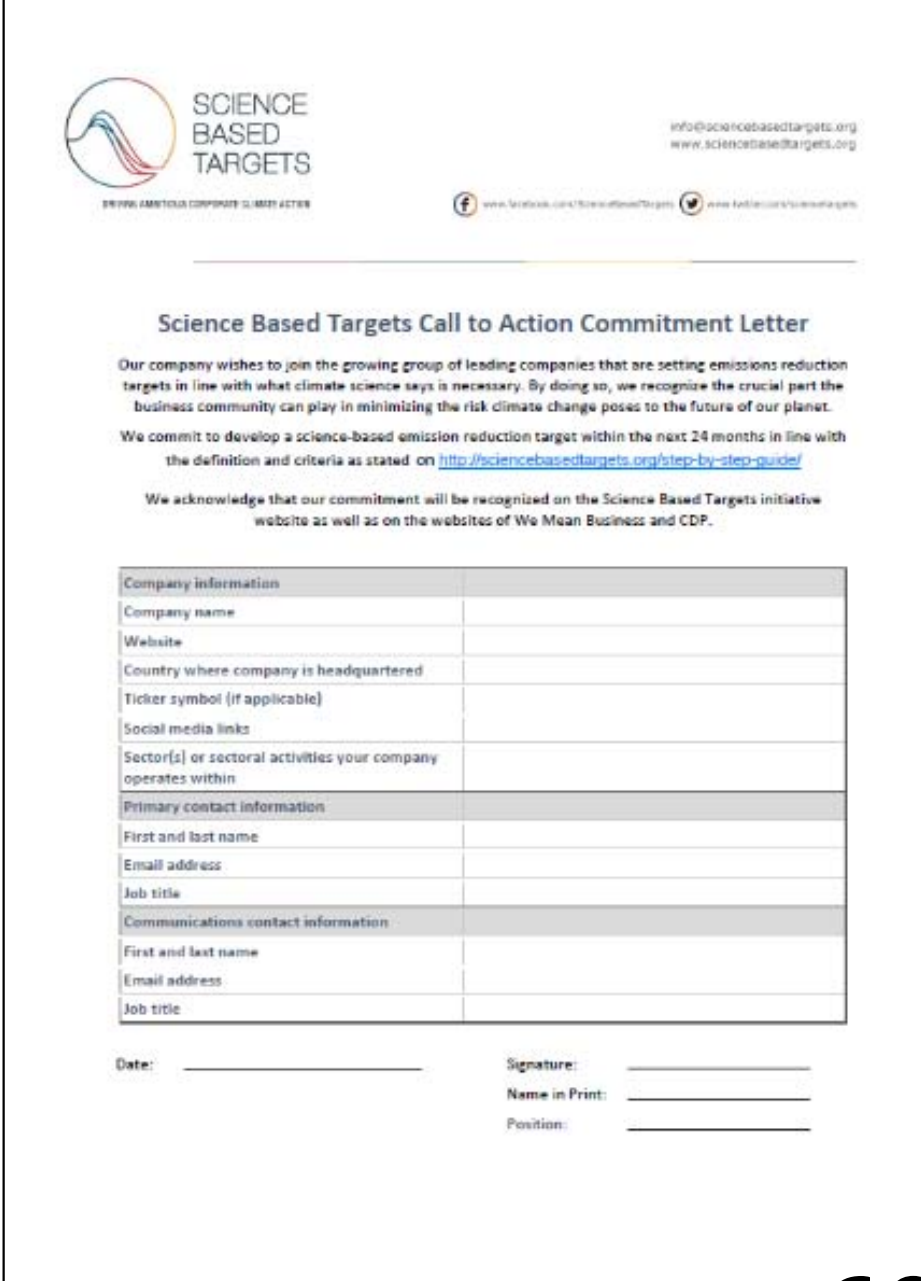
# 【参考】Commitment Letter

- 企業名
- 連絡先
- 企業の説明
- 日付とサイン
  - サインはだれでもOK

SBTトップページ

(<http://www.sciencebasedtargets.org/>)

SET A TARGET → STEP-BY-STEP  
GUIDEからダウンロードできます。



The image shows a template for a "Science Based Targets Call to Action Commitment Letter". At the top left is the Science Based Targets logo, which includes a stylized globe icon and the text "SCIENCE BASED TARGETS" and "DRIVEN AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION". To the right of the logo are contact details: "info@sciencebasedtargets.org" and "www.sciencebasedtargets.org". Below this are social media icons for Facebook and Twitter with their respective URLs.

The main heading is "Science Based Targets Call to Action Commitment Letter". The text below reads: "Our company wishes to join the growing group of leading companies that are setting emissions reduction targets in line with what climate science says is necessary. By doing so, we recognize the crucial part the business community can play in minimizing the risk climate change poses to the future of our planet. We commit to develop a science-based emission reduction target within the next 24 months in line with the definition and criteria as stated on <http://sciencebasedtargets.org/step-by-step-guide/>. We acknowledge that our commitment will be recognized on the Science Based Targets initiative website as well as on the websites of We Mean Business and CDP."

The form contains two tables for inputting company information:

Company information	
Company name	
Website	
Country where company is headquartered	
Ticker symbol (if applicable)	
Social media links	
Sector(s) or sectoral activities your company operates within	

Primary contact information	
First and last name	
Email address	
Job title	

Communications contact information	
First and last name	
Email address	
Job title	

At the bottom, there are fields for "Date:", "Signature:", "Name in Print:", and "Position:", each followed by a horizontal line for input.

# Target Submission Form（目標認定申請書）

- **希望する妥当性確認の方法（次頁参照）**
- 基本情報（企業名、担当者など）
- GHGプロトコルへの準拠状況
- 基準年と最新年のGHGインベントリ（Scope 1～3の排出量情報）
- 削減目標（Scope 1～3について絶対値or原単位、その他目標）
- Scope 3の削減に向けた取り組み
- 補足資料

※SBTトップページ（<http://www.sciencebasedtargets.org/>）SET A TARGET → STEP-BY-STEP GUIDEからダウンロードできます。

# 目標の妥当性確認に関するサービス内容

- 目標の妥当性確認は、**予備と正式**の2種類から選べる
- 認定申請後、目標妥当性確認チームによる最大2回（予備確認と正式確認1回ずつあるいは正式確認2回）までの目標評価が受けられる
- 各評価に関して、該当する箇所があれば適合していない事項に対応するための提言を含め、総合的な目標妥当性確認報告書1通と、書面での決定通知を**30営業日以内**に得られる
- 各評価を行った後に最大60分のフィードバックを受けられる
- 正式な妥当性確認のみ、目標の最終文言の策定に対する支援を受けられる

# 予備の目標妥当性確認と正式の目標妥当性確認の概要 1/2

- 目標の妥当性確認は、以下の2種類の違いがある。

項目	予備の目標妥当性確認	正式の目標妥当性確認
評価対象企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全ての企業（業界問わず）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 金融機関と石油ガス会社（開発・生産活動を含む）を除く全企業。企業は正式確認の申請前に予備確認を受けられる。</li> </ul>
評価対象目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 目標を全てのSBT基準に照らして評価</li> <li>• 部分的な目標の評価（例：Scope3目標のみ、いくつかの適用セクターのみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 目標を全てのSBT基準に照らして評価</li> </ul>
目標認定申請書	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 申請する妥当性確認ごとに、必要に応じて目標申請書を記入しなければならない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 申請書は全て記入しなければならない</li> </ul>
レビュー実施者	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テクニカルワーキンググループと運営委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テクニカルワーキンググループと運営委員会</li> </ul>
優先順位	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 正式な妥当性確認と同レベルの優先順で、CDPスコアリングのための正式妥当性確認が優先される3月～8月間※を除く。8月から3月までは、目標はすべて先着順に評価される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 予備の妥当性確認と同レベルの優先順で、CDPスコアリングのための正式妥当性確認が優先される3月～8月間を除けば先着順。</li> </ul>
提供されるフィードバック水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 詳細なフィードバックが提供される</li> <li>• フィードバックレターが発行される（最終決定ではない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 詳細なフィードバックが提供される</li> <li>• 最終決定通知が発行される</li> </ul>

※毎年3月～8月には、CDPスコアリングのため、SBT事務局には多数の目標認定申請書が提出される。この妥当性確認をCDPスコアリングに間に合うように終えるために、この期間はCDPスコアリングのために提出された正式妥当性確認が優先される。

# 予備の目標妥当性確認と正式の目標妥当性確認の概要 2/2

項目	予備の目標妥当性確認	正式の目標妥当性確認
決定の効力	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SBT事務局は、予備の妥当性確認で提出された目標を公表しないが、フィードバックが「認定基準に適合」だった場合、企業がフィードバックを受け取ってから6か月間、この判断は有効となる。つまり、企業は6か月以内に認定された予備確認目標と同一の目標を再提出すれば、正式な妥当性確認に通るはずである。旧バージョンのツール/手法を用いてモデル化した目標は、最新のツール/手法の改定後、6か月以内に正式な妥当性確認に提出しなければならない。当該期間が過ぎると、目標は新しい/手法を用いて再計算されなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 旧バージョンのツール/手法を用いてモデル化され、認定された目標は、最新のツール/手法の発効後、6か月のみ有効。当該期間が過ぎると、目標は新しいツール/手法を用いて再計算されなければならない。</li> </ul>
公表	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 結果が公式に公表されることはない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 正式な妥当性確認を通った目標のみが、公開資料に掲載される。企業は適切な期間内に認定された目標を公式に発表しなければならない。</li> </ul>

# 認定申請に伴う費用など

- 目標妥当性確認のサービスは、**USD4,950（外税）**の申請費用が必要（最大2回の目標評価を受けられる）
- 以降の目標再提出は、1回につき**USD2,490（外税）**の申請費用が必要
  - 再提出は1回の目標のみを評価する（予備または正式妥当性確認）
  - 再提出の申請費用は、以下の企業に適用される
    - ① 少なくとも一度は目標妥当性確認のサービスを利用した企業
    - ② 現状の目標評価により既に認定を受けている企業